


すだれと打ち水

<p>用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ● すだれ 1～2枚 ● 放射温度計 ● バケツ(水を入れておく) 1～2個 ● ひしゃく 1～2本 	
<p>注意</p>	<p>夏場、直射日光のある屋外で実験すること。</p>
<p>実験のねらい</p>	<p>夏場、エアコンを多用しなくても一寸した工夫で涼しく過ごせることを理解させる。</p>
<p>実験のシナリオと説明</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光の当たる屋外にセットし、放射温度計ですだれの陽の当たる側と影の側の温度を計り、温度差があることを示す。 ● ひしゃくですだれに水をかけ、陽の当たる側と影の側の温度を計り、温度が下がることを示す。 ● 水が乾く(蒸発する)ときに周りの熱を奪う(気化熱)効果があることを説明する。 ● 夏、打ち水をすると涼しくなるのも同じ効果によることを説明する。
<p>補足説明</p>	
<p>説明上の注意</p>	